

JR連合 政策News

第246号

2013年12月2日

第19回JR連合地方議員団連絡会総会を開催

JRの安全確立、高速道路料金問題への対応など活動方針を確認

福間代表幹事を再任、JR連合・各単組と一体となった運動を展開！

JR連合地方議員団連絡会は、11月28日、都内「都市センターホテル」で第19回総会を開催した。

JR7単組の議員団会議で構成する同連絡会は、前回の第18回総会以降に実施された地方選挙において、厳しい逆風下の中ではあったものの、立候補した6名全員が当選し、現在58名体制となっている。

総会には、連絡会役員（5名）と各議員団会議の代表者（2名）、JR連合執行部、各単組委員長（政治対策委員）ら16名が参加した。

総会は、田原政治対策副委員長（JR北労組委員長）の開会あいさつで始まり、許斐政治対策委員長（JR九州労組委員長）が議長に就任した。JR連合地方議員団連絡会を代表してあいさつした福間代表幹事は、「JR北海道で多発する事故、トラブルにより鉄道の安全への信頼は大きく損なわれている。今一度、公共交通を担う労働組合として『安全の確立』を最優先に、風通しのよい職場風土の構築をはじめとする取り組みを行っていくことが必要である。また、政策課題や政治課題の解決にむけ、より一層地方議員団とJR連合・各単組が連携し、一体となった運動を進めていきたい」と決意を述べた。

また、JR連合松岡会長は、「JR連合を取り巻く環境が厳しくなっている中、現在、三島・貨物経営安定化、貨物モーダルシフト、そして鉄道特性活性化の3つのプロジェクトを立ち上げ、議員懇談会議員や有識者、そして関係単組を交え、議論を進めている。6月には今後の高速道路料金問題で太田国土交通大臣への要請行動を行ってきた。鉄道の持続的発展を実現すべく、引き続きしっかりと取り組んでいきたい。また『交通政策基本法』が可決、成立した。私たち労働者の視点から強く求めていた内容も付帯決議として盛り込まれた。総合的な交通体系の維持・向上にむけて地方議員団と一体となった取り組みが必要である」と挨拶した。

議事では、第18回総会以降の選挙結果、第23回参議院選挙などの経過報告を行った後、安全、政策、民主化、の新年度の運動方針を確認した。



【第19回JR連合地方議員団連絡会総会】

1. 日 時 2013年11月28日(木) 16:00~17:00

2. 会 場 東京都内「都市センターホテル」

3. 出席者

(1) 地方議員団連絡会

① 幹事会

福間裕隆代表幹事（JR西労組／鳥取県議会議員）、伊藤政信（JR北労組／北海道議会）、伊藤正信（JR東海ユニオン／弥富市議会議員）、井上洋一（JR四国労組／砥部町議会議員）、村山弘行（JR九州労組／大宰府市議会議員）

② 単組地方議員団代表者

中田富美男・北広島市議会議員、（JR北労組）、古城克實・射水市議会議員（JR西労組）

(2) JR連合

松岡会長、井口事務局長、前田政治部長、吉田教育広報部長

(3) 単組代表

JR北労組・田原委員長、JR西労組・前田委員長、JR四国労組・中濱委員長、JR九州労組・許斐委員長、貨物鉄産労・森泉副委員長

4. JR連合地方議員団連絡会・福間代表幹事あいさつ

地方議員団に対する日ごろの地方での応援と、JR連合および各単組の真摯な活動に敬意と御礼を申し上げます。まず、私もJR西労組の地方議員団の一人として、福知山脱線事故という悲惨な事故を重く受け止めている。一方、JR北海道で事故やトラブルが多発している。労働者にとって最大のテーマである「安全の確立」に向けて組合員一同が、安全最優先の取り組みを行っていくことが重要である。

また、JR連合は、政策課題への取り組みや政治的課題への取り組みなど、連合内において、その質・量ともに他の追随を許さない括弧たる地位を築いていることに敬意を表したい。地方議員団としても、これからもしっかりと声を出し合って、単組の皆さんと連携し、胸襟を開いた議論などを通じ、組織一体となった運動を展開していく。

5. JR連合・松岡会長あいさつ

JR連合は昨年5月に結成20年を迎え、①安全の確立、②JR労働界の一元化、③JRの政策課題の実現を通じたやりがい・働きがいを持てる労働環境、④グループ85組織とJRとの一体的な発展、という4つの柱を中心とする未来宣言を発し、新たな歩みを始めたところである。

JR連合を取り巻く環境が厳しくなっている中、現在、三島・貨物経営安定化、貨物モーダルシフト、そして鉄道特性活性化の3つのプロジェクトを立ち上げ、議員懇談会議員や有識者、そして関係単組を交え、議論を進めている。6月には今後の高速道路料金問題で太田国土交通大臣への要請行動を行ってきた。鉄道の持続的発展を実現すべく、引き続きしっかりと取り組んでいきたい。

「交通政策基本法」が可決、成立した。私たち労働者の視点から強く求めていた内容も付帯決議として盛り込まれた。総合的な交通体系の維持・向上にむけて地方議員団と一体となった取り組みが必要である。

J R北海道で多発している事故、トラブルに関して、関係各位にご迷惑をおかけしている。現在、国会においては衆参とも野島社長を参考人として招致し、集中審議が行われている。労働組合として、安全最優先の風通しのよい企業風土を作りあげるための取り組みを行っていききたい。

最後に、J R連合の政策課題、組織課題等の多くの諸課題解決に向け、引き続き地方議員団の皆さんと一緒に取り組んでいくので、ご理解と協力をお願いする。

6. 議 事

- (1) 地方議員団連絡会議員の選挙結果について
- (2) 経過報告
- (3) 新年度の活動について
- (4) 役員選出
- (5) 各地方議員団からの報告、意見交換

【2013 年度 J R 連合地方議員団連絡会役員】

役 職	氏 名	所属単組／所属議員
代表幹事	福 間 裕 隆	J R 西労組／鳥取県議会議員
幹 事	伊 藤 政 信	J R 北労組／北海道議会議員
幹 事	渡 辺 芳 勝	J R 東日本ユニオン／能代市議会議員
幹 事	伊 藤 正 信	J R 東海ユニオン／弥富市議会議員
幹 事	井 上 洋 一	J R 四国労組／砥部町議会議員
幹 事	村 山 弘 行	J R 九州労組／太宰府市議会議員
幹 事	堀 内 武 治	貨物鉄産労／掛川市議会議員

以 上